

報道関係者各位
プレスリリース

2017年3月6日
サイバーエリアリサーチ株式会社

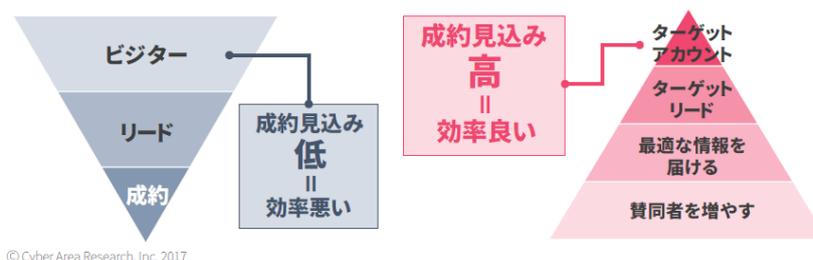
アイピー ジオロケーション
IP Geolocation の技術でインターネットの便利を追求するサイバーエリアリサーチ

『MarkeZine Day 2017 Spring』にて 「IP Geolocation が実現する ABM(アカウントベースドマーケティング)」発表 ～IP Geolocation の技術を活用し、本当に狙いたいターゲットの WEB 集客が可能に！～

サイバーエリアリサーチ株式会社(本社：静岡県三島市 代表取締役：山本敬介 以下サイバーエリアリサーチ)は、株式会社翔泳社が2017年3月1日(水)～3日(金)に主催する『MarkeZine Day 2017 Spring』にて、「IP Geolocation が実現する ABM (アカウントベースドマーケティング)」と題しセミナーに登壇致しました。

【IP Geolocation が実現する ABM (アカウントベースドマーケティング) 概要】

従来のマーケティング手法では、リード情報(見込顧客情報)をマーケティングオートメーションの技術で特定し、そこに情報をリーチしていました。しかし、この手法で企業の保有するリードが商談成立に結びつく割合は0.75%ととても低いのが現状です。一方、企業による製品・サービスの購入・購買プロセスは、平均7~20名と多くの担当者が関わる長期的なものになる傾向があり、企業を“点”ではなく“面”で捉える ABM (アカウントベースドマーケティング)が必要になってきています。なぜ、この ABM (アカウントベースドマーケティング) が成果につながるかというと、成約見込みの高いターゲットにリソースを集中できるためです。



このようにターゲットアカウントからの売上を最大化するには、とても有効なマーケティング手法となっております。そんな中、サイバーエリアリサーチは、IP Geolocation の技術を駆使し、インターネット上の企業の動きを可視化し、WEBサイトに訪問している見込み顧客を特定する事で、ターゲット業種、営業対象、営業圏内の企業など、本当に狙いたい企業へのWEBサイトへの集客を可能にしました。

【インターネット上の企業の動きを可視化する“IP Geolocation”とは】

サイバーエリアリサーチが提供する「IP Geolocation」は、IP アドレスを活用した Geolocation 技術です。IP アドレスと位置情報を紐づけたデータベースを用い、IP アドレスから位置情報や組織情報等 100 以上の情報を判定します。更には、アクセス解析ツールと連携することで、WEB サイトに訪問している企業を可視化し分析します。



【MarkeZine Day について】

デジタル広告・マーケティング領域における日本最大級のメディア「MarkeZine」が主催するリアルイベントで、48 回目を迎えた今回は初の 3 日間開催となります。セミナーのテーマには、定番となっている AI・IoT・データドリブン・エリアターゲティング・CRM のほか、ミレニアル世代などマーケティング領域で現在話題となっているテーマなども設定されています。

■サイバーエリアリサーチ株式会社について

サイバーエリアリサーチ(株)は、2000 年 2 月に設立され、アドテクノロジー・デジタルマーケティングの分野を主なフィールドとしています。

サイバーエリアリサーチの技術は、日々生き物のように変化する世界の IP アドレスを、一つひとつ調査し判定する「IP Geolocation」(位置情報認識技術)を土台としています。さらに、そのデータベースをマーケティングやブランディングの分野・不正アクセスの検出や著作権保護の分野において、顧客の機会損失を最小化し、利益を最大化するソリューションとして提供する「IP Intelligence」の技術に発展させています。

<会社概要>

サイバーエリアリサーチ株式会社 会社概要

会社名：サイバーエリアリサーチ株式会社（英文名：Cyber Area Research, Inc.）

代表者：代表取締役社長 山本敬介

所在地：〒411-0036 静岡県三島市一番町 18-22 アーサーファーストビル 4F

設立：2000 年 2 月 21 日

資本金：1 億 75 万円(平成 28 年 6 月 30 日現在)

事業内容：IP Geolocation 事業、IP アドレス移転事業、Ad Tech 事業

URL：http://www.arearesearch.co.jp/